高等学校 令和7年度（第2学年用）　　**教科 国語**　　**科目 古典基礎**

単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　2 組～　8 組

使用教科書：（『高等学校　古典探究　古文編』（第一学習社）『高等学校　古典探究　漢文編』（第一学習）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について，古典を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉を通して積極的に他者や社会と関わろうとする態度を身につける。

科目　古典基礎　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う 。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	『古今著聞集』「小式部内侍が大江山の歌の事」 【知識及び技能】 ・文語のきまりについて理解を深める。 ・古典の作品や文章に表れる表現の特色、主として和歌の修辞について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・説話という文章の種類や古典特有の表現に注意して、展開や内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に説話を読み、和歌を含んだ説話の特質について理解を深める。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・和歌の修辞 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりや、時間の経過などによる言葉の変化について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意したうえで、構成や展開、内容を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に説話を読み、和歌を含む説話の特徴について理解しようとしている。	○	○	○	5
	『方丈記』「ゆく川の流れ」 【知識及び技能】 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・鎌倉初期という時代の転換期に作者が抱いた、人の世に対する思いを通して、ものの見方や考え方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れた無常観を粘り強く読み取り、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典の作品に表れている、言葉の響きやリズムなどの表現の特色を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・鎌倉初期という時代の転換期に作者が抱いた、人の世に対する思いを通して、ものの見方や考え方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作品に表れた無常観を粘り強く読み取り、自分のものの見方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	5
	『十八史略』「鼓腹撃壌」 【知識及び技能】 ・訓読のきまりについて理解を深める。 ・史伝の種類とその特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・史伝を読んで登場人物の言動を押さえ、古代中国の理想的政治のあり方について理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に史伝を読み、登場人物の言動からうかがえる古代中国の理想的政治のあり方を捉えている。	指導事項 ・内容読解 ・句法	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な訓読のきまりについて理解している。 ・史伝という文章の種類とその特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・史伝を読んで登場人物の言動を押さえ、古代中国の理想的政治のあり方について理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に史伝を読み、登場人物の言動から古代中国の理想的政治のあり方を捉えようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	『大和物語』「姨捨」 【知識及び技能】 ・歌物語の特徴について理解を深める。 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歌物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・歌物語を読み、作者の意図をふまえて内容を的確に捉え、構成や展開について積極的に評価しようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・和歌のよまれた事情を語る、散文性や叙事性の強い歌物語を読んで、古典の世界の多様性を知ることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・歌物語を読み、作者の意図を踏まえて内容を的確に捉え、構成や展開について積極的に評価しようとしている。	○	○	○	5
	『枕草子』「二月つごもりごろに」 【知識及び技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自由な文体の随筆という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・随筆に表れたものの見方・考え方・美意識を理解し、積極的に自分の考えを伝え合おうとしている。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典の作品や文章の種類とその特徴について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・随筆に表れたものの見方・考え方・美意識を理解し、積極的に自分の考えを伝え合おうとしている。	○	○	○	5
	『雑説』 【知識及び技能】 ・論説の構成・展開について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の展開を的確に捉えるとともに、比喩にこめられた作者のものの考え方について理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に論説を読んで文章の展開を整理するとともに、比喩にこめられた作者の考えを捉えようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・句法	【知識及び技能】 ・本文の成分の順序や照応、構成や展開の仕方について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・本文の展開を的確に捉えるとともに、比喩にこめられた作者のものの考え方について理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に論説を読んで文章の展開を整理するとともに、比喩にこめられた作者の考えを捉えようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1

2学期	『史記』「鴻門之会」 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・登場人物の描写を読み解くことを通して、戦乱の時代を生きた人々の人物像について考察を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・各場面の展開を整理し、登場人物の言動から、それぞれの心情や性格を進んで捉えている。	指導事項 ・内容読解 ・句法	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な語句の意味や用法について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・登場人物の描写を読み解くことを通して、戦乱の時代を生きた人々の人物像について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・各場面の展開を整理し、登場人物の言動から、それぞれの心情や性格を進んで捉えようとしている。	○	○	○	5
	『更級日記』「門出」 【知識及び技能】 ・文語のきまりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自分を客観的に見つめた作者像に触れる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習の見通しをもって『更級日記』を読み、晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら、構成や展開を捉えている。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・晩年になってまとめられた自伝的日記を読み、少女時代の自分を客観的に見つめた作者像に触れることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・晩年に書かれた自伝的日記であることに注意しながら、内容を的確に捉えている。	○	○	○	4
	『大鏡』「弓争ひ」 【知識及び技能】 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歴史物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作者の意図をふまえて内容を的確に捉え、構成や展開について積極的に評価しようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作者の意図を踏まえて内容を的確に捉え、構成や展開について積極的に評価しようとしている。	○	○	○	4
	定期考査			○	○		1
	『大鏡』「花山天皇の出家」 【知識及び技能】 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歴史物語という、実際の歴史に取材した物語を読み、宮中を中心とする権力者たちの姿の一端に触れる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・今までの学習を生かして歴史物語を読み、作者の意図をふまえて内容を的確に捉え、構成や展開について積極的に評価しようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歴史物語という、実際の歴史に取材した物語を読み、宮中を中心とする権力者たちの姿の一端を知ることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・作者の意図を踏まえて内容を的確に捉え、構成や展開について積極的に評価しようとしている。	○	○	○	6
	『史記』「四面楚歌」 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・追い詰められていく項王の心境を読み取り、人間の生き方についての考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に史伝を読み、追い詰められていく項王の心境を捉えようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・句法	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な語句の意味や用法について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・追い詰められていく項王の心境を読み取り、人間の生き方について考察している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に史伝を読んで、追い詰められていく項王の心境を捉えている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
3学期	『源氏物語』「光る君誕生」 【知識及び技能】 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端に触れる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・歌物語と作り物語の二つの系譜を受け継ぐ長編物語を読んで、人物造形や心理描写の一端を知ることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。	○	○	○	4
	『源氏物語』「若紫」 【知識及び技能】 ・主として敬語表現に関する文語のきまりへの理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・長編物語という文章の種類や古典特有の表現に注意して、構成や展開、内容を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・今までの学習を生かして長編物語をよみ、人物造形・心理描写・和歌の役割などに注意しながら、積極的に内容を捉えようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・文法 ・文学史	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な文語のきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、構成や展開などを捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・内容を的確に捉えるために、作品の中で使われる敬語表現を積極的に理解して、説明しようとしている。	○	○	○	4
	『韓非子』「侵官之害」 【知識及び技能】 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・思想という文章の種類をふまえて、構成や展開を的確に捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に『韓非子』を読み、韓非が主張する国を治めるための方策について説明しようとしている。	指導事項 ・内容読解 ・句法	【知識及び技能】 ・古典を読むために必要な語句の意味や用法について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について理解している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・積極的に『韓非子』を読み、韓非が主張する国を治めるための方策について説明しようとしている。	○	○	○	3
	定期考査			○	○		3
							合計 70